

文科省特別推進研究「法創造教育方法の開発研究— 法創造科学に向けて」研究成果発表会
プログラム

日時：2003年3月8日（土）9時30分～18時

場所：明治学院大学（白金校舎）本館8階法科学研究所会議室

総合司会： 太田勝造（東京大学大学院・法学政治学研究科・教授）（敬称略、以下同）

1) 9:30 開会挨拶

吉野一（研究代表 明治学院大学・法学部・教授）

2) 研究成果報告 9:35～12:05（司会：新田克己（東京工業大学大学院・総合理工学研究科・教授））

9:35～ 「法適用における法創造推論」

吉野一

10:00～ 「法創造原理と法創造教育—その準備的考察—」

執行 秀幸（明治学院大学・法学部・教授）

10:25～ 「法学教育における予習の重要性とそれを促す方法」

加賀山茂（名古屋大学大学院・法学研究科・教授）

10:50～ 「アメリカ法における法の創造過程(1)—日本法では非訴と訴訟の区別の議論に埋もれているが、実際は、財産分与の具体的方法についてのルール創造が行われているとみられる事例についての一考察」

坂本正光（明治学院大学・法学部・教授）

11:15～ 「契約実務における法創造教育

—法科大学院における「法律文書作成」の教材：「契約解除」から—」

河村寛治（明治学院大学・法学部・教授）

11:40～ 「立法事実アプローチによる法的ルールの評価と選択

—弁護士報酬負担ルールを題材として—」

太田勝造

3) 12:05～13:00 ランチタイム（昼食のお弁当を用意します。）

4) 研究成果報告 13:00～15:30（司会：加賀山茂）

13:00～ 「法創造教育における経済学の役割：垂直的取引制限を事例として」

松村敏弘（東京大学・社会科学研究所・助教授）

13:25～ 「創造における多様性と評価

—制約の動的緩和理論からの提案—」

鈴木宏明（青山学院大学・文学部・教授）

13:50～ 「体系的・創造的法的思考とその教育方法」

吉野一

14:15～ 「クライアントサイドでの推論エンジンの実現について」

櫻井成一郎（東京工業大学大学院・情報理工学研究科・助教授）

14:40～ 「法創造教育と類推」

角田篤泰（名古屋大学大学院・法学研究科・助教授）

15:05～ 「模擬裁判支援システムの概要」

新田克己

5) 15:30～16:30 コーヒーブレイク

6) 16:30～17:50 全体ディスカッション（司会：吉野一）

7) 17:50 閉会挨拶

8) 18:00 終了

9) 18:30 懇親会